

2006年3月期 中間決算説明会

2005年11月15日



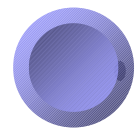
株式会社

ツガミ

<http://www.tsugami.co.jp>

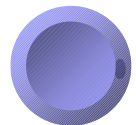
(証券コード: 6101)

PRECISION TSUGAMI



2006年3月期中間決算概要並びに

通期の見通し……………P 2～P11



ツガミ・グループの今後の事業展開……………P12～P18

 **2006年3月期中間決算概要並びに
通期の見通し**

 ツガミ・グループの今後の事業展開

連結通期決算概要

(単位:億円、%)

	03年度			04年度			05年度		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	82	118	200	124	126	250	169	161	330
売上総利益	15	22	37	31	31	62	42	40	82
(原価率)	82.1%	81.4%	81.8%	75.0%	75.4%	75.2%	75.2%	75.2%	75.2%
営業利益	2	9	11	16	17	33	27	25	52
経常利益	3	10	13	17	19	35	27	25	52
当期純利益 (税引後)	1	10	9	16	12	28	39	14	53

05年上期実績について

堅調な市況に支えられ+36%の増収
(対前中間期)
操業度アップ、効率化、コストダウンの効果も
あり、原材料の値上りを吸収、増益確保。
生産体制の再構築に伴い特別利益 25億
円計上(信州工場の土地一部譲渡)、
除却損等 特別損失5億円計上。

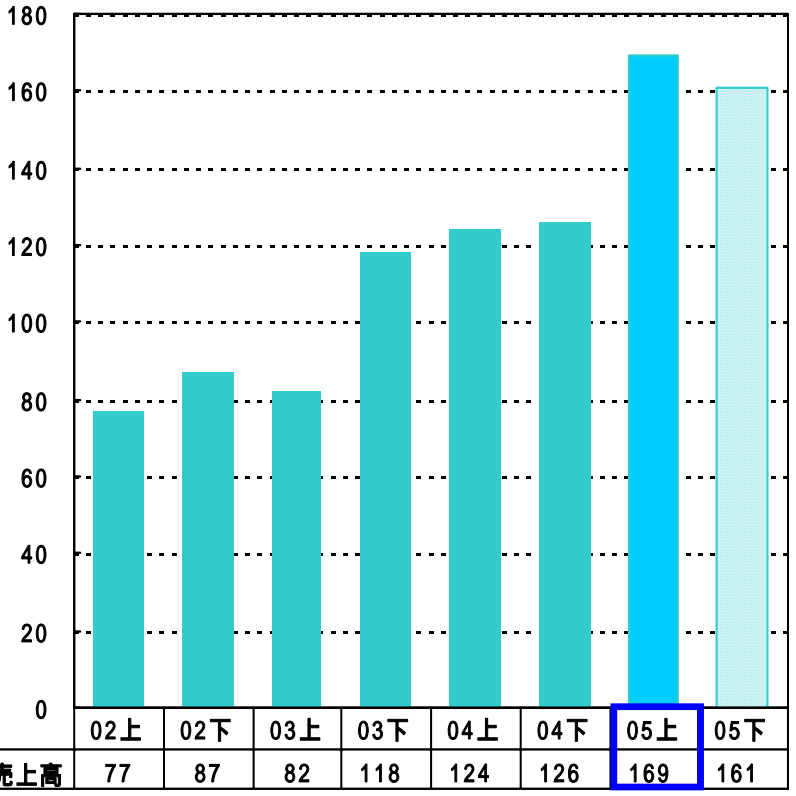
05年度通期見通しについて

受注、売上ともに高水準確保見込。
新生産体制稼働による利益率向上を見込むも
R&D投資の拡大のため経常利益は上期並みとなる
見込み。
新生産体制の再構築に伴う除却損等 特別損失
残約2億円計上予定。(下期)

半期ベースの推移

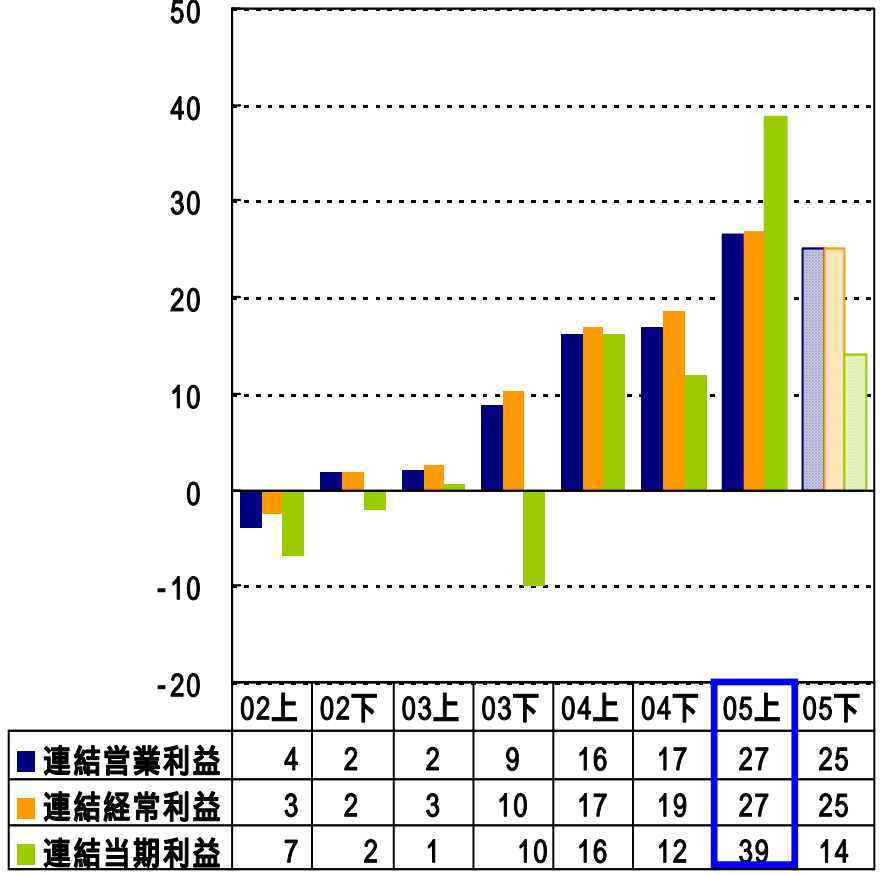
売上高

(億円)



利益

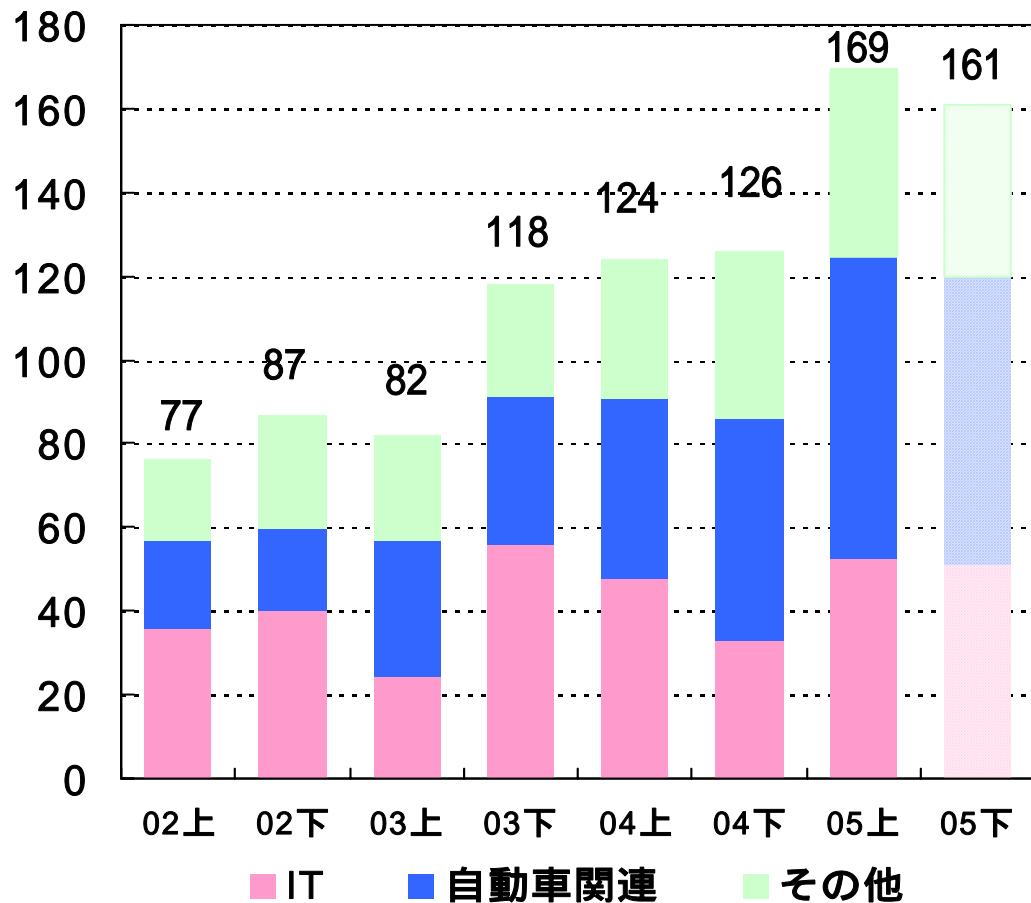
(億円)



業種別売上高推移：自動車向け等の売上が堅調

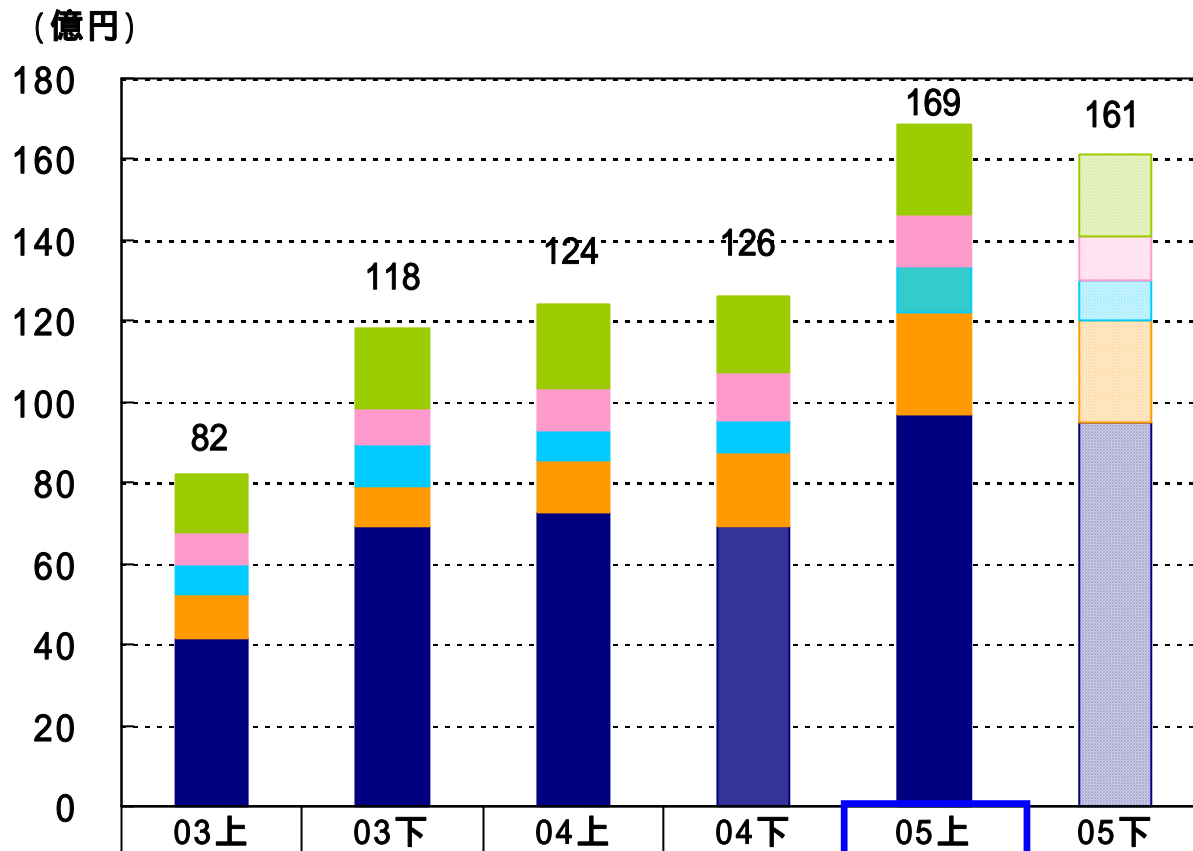
業種別売上高・半期ベース

(億円)



自動車向けは引き続き高水準
(高性能・環境対応)
IT向けは05年上期より回復傾向

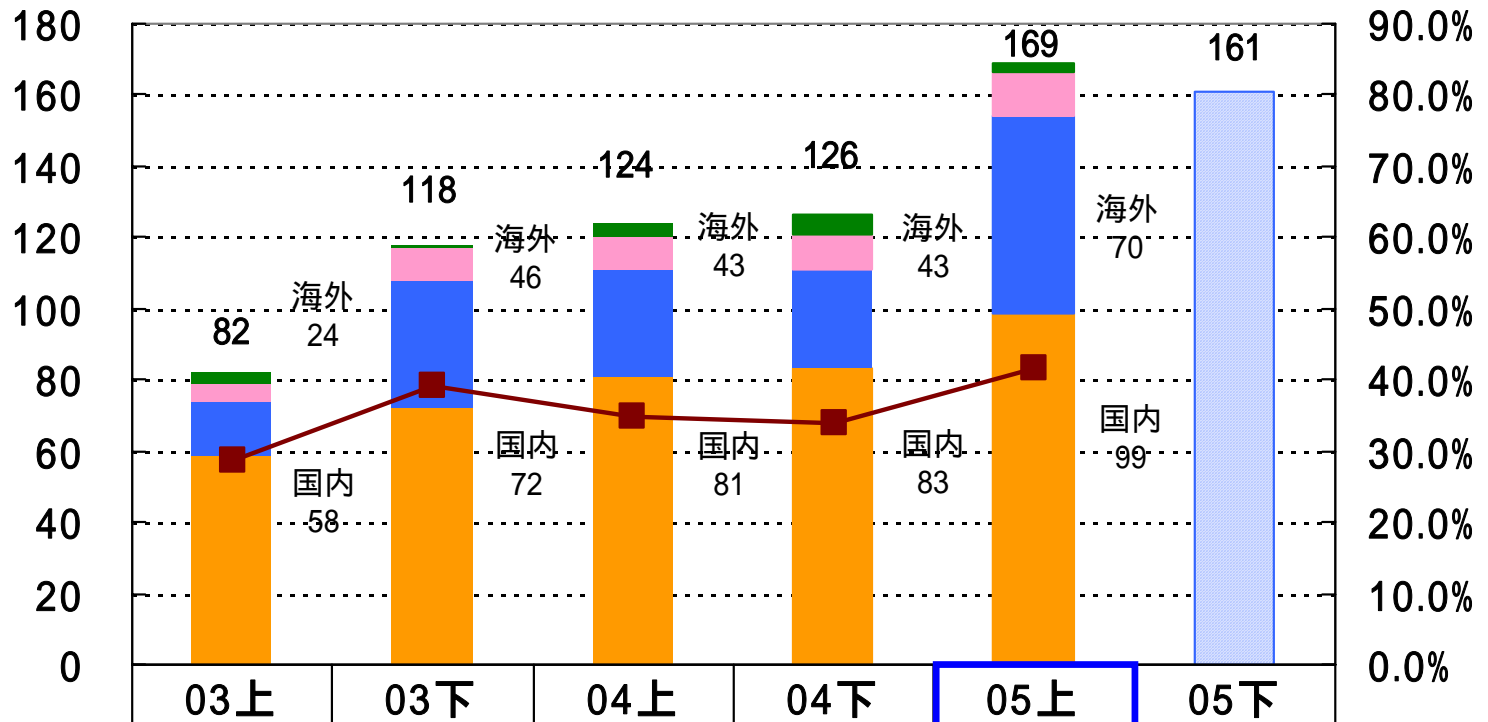
機種別売上高予想



■ 専用機その他の事業	14	20	21	19	22	20
■ 転造盤その他	8	9	10	12	13	11
■ マシニングセンタ	7	10	8	8	12	10
■ 研削盤	11	10	13	18	25	25
■ 自動旋盤	42	69	73	69	97	95

地域別売上高予想

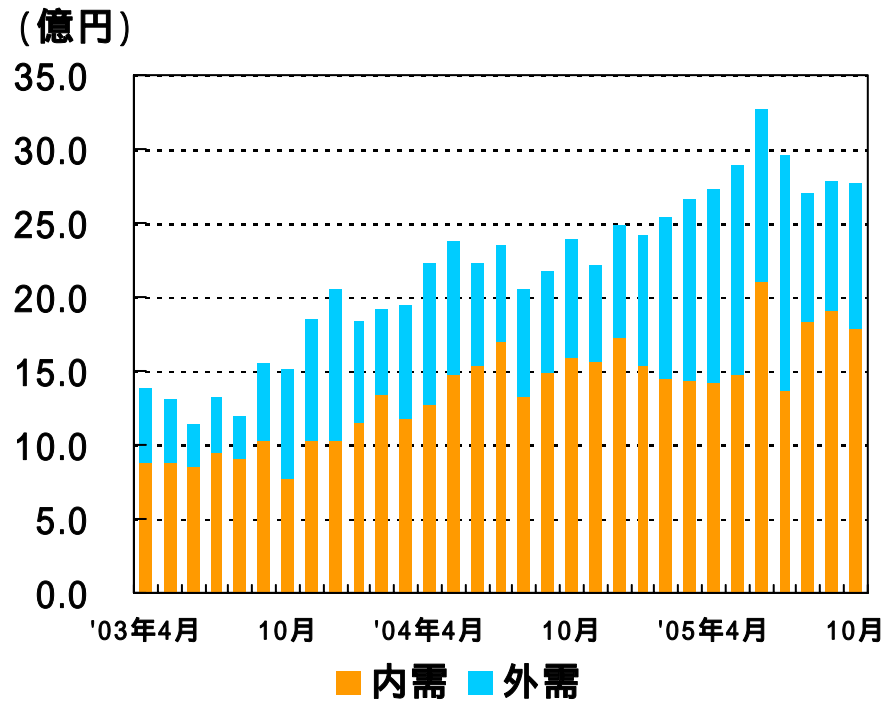
(億円)



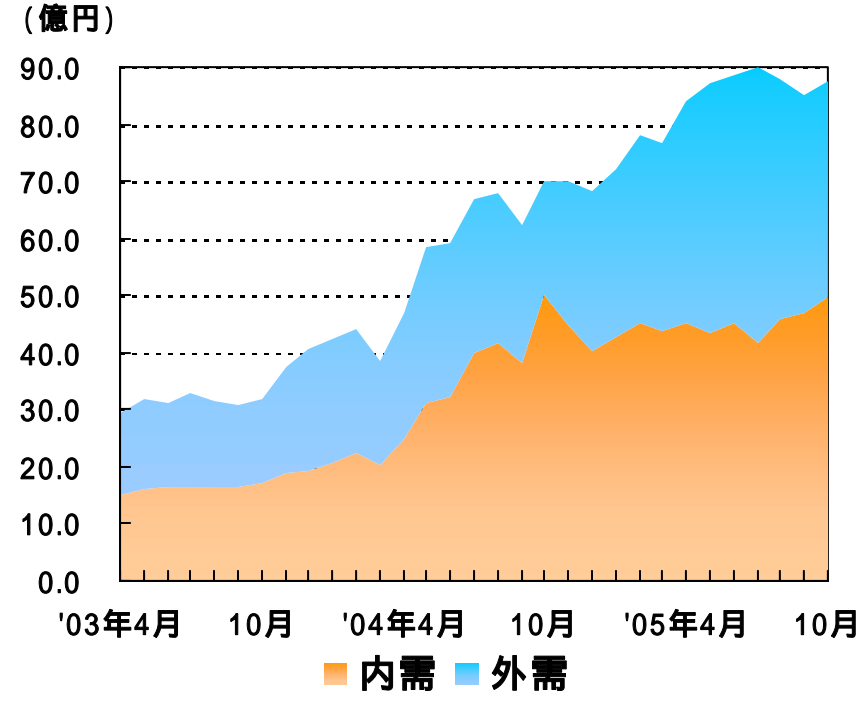
■ ヨーロッパ	3	1	4	5	3	161
■ 米国	4	9	9	10	12	
■ アジア	16	36	30	28	55	
■ 国内	58	72	81	83	99	
■ 輸出比率	28.7%	39.1%	34.7%	34.0%	41.6%	-

受注状況

受注



受注残



受注状況は引き続き堅調
自動車向けは依然高水準 IT向け受注も回復傾向

連結貸借対照表

(単位:億円)

	04 / 9	05 / 3	05 / 9		04 / 9	05 / 3	05 / 9
流動資産	185	205	261	流動負債	63	76	118
現預金	30	42	46	支払手形・買掛金	53	65	96
受取手形・売掛金	106	105	133	短期借入金	-	-	-
たな卸資産	49	58	74	その他	10	11	22
固定資産	69	70	90	固定負債	9	9	11
有形固定資産	50	48	62	負債合計	71	86	129
投資その他	19	22	28	資本金・資本剰余金	204	216	255
				自己株式	22	26	33
				資本合計	183	190	222
資産合計	254	275	351	負債・資本合計	254	275	351

主要a/c 回転期間

	03 / 3	03 / 9	04 / 3	04 / 9	05 / 3	05 / 9
売上債権回転期間	6.2ヶ月	6.6ヶ月	7.1ヶ月	5.8ヶ月	5.8ヶ月	5.5ヶ月
たな卸資産回転期間	5.9ヶ月	5.2ヶ月	3.3ヶ月	2.4ヶ月	2.8ヶ月	2.6ヶ月
支払債務回転期間	3.1ヶ月	2.2ヶ月	3.3ヶ月	2.6ヶ月	3.1ヶ月	3.4ヶ月

注) 回転期間分析は期末残高方式による

連結キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	04 / 9	05 / 9	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	(注1) 20.2	(注3) 12.7	7.5
投資活動によるキャッシュ・フロー	2.8	(注4) 0.7	3.5
財務活動によるキャッシュ・フロー	(注2) 9.9	(注5) 8.7	1.2
預金等期首残高	22.0	41.1	19.1
預金等期末残高	29.6	45.9	16.3

(注1)内 税前利益 16.7億円

(注2)内 自己株式取得 9.9億円

(注3)内 税前利益 47.0億円

(注4)内 設備投資 17.6億円 (建設仮勘定 16.3億円) 中国子会社投資 1.6億円

信州土地売却 19.8億円(留保金4.9億円)

(注5)内 自己株式取得 6.3億円 配当金支払 2.3億円

連結財務主要指標 (期末残高ベース)

(単位:円)

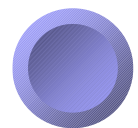
(注) [参考]

	04 / 3	05 / 3	06 / 3見込	05 / 9
一株当り当期純資産 (BPS)	198.6	213.3	262.9	249.8
〃 除く自己株式	213.3	243.4	304.6	289.4
一株当り当期純利益 (EPS)	-	31.5	59.2	43.1
〃 除く自己株式	-	35.9	68.4	49.7
自己資本比率	70.6%	68.9%	66.6%	63.3%
総資本当期純利益率 (ROA)	3.7%	10.8%	15.0%	12.3%
株主資本当期純利益率 (ROE)	5.2%	15.5%	22.5%	18.8%

(注) 06/3見込値は、総資産及び自己株式を05/9末水準と仮定して算出。

● 2005年3月期決算概要並びに

通期の見通し



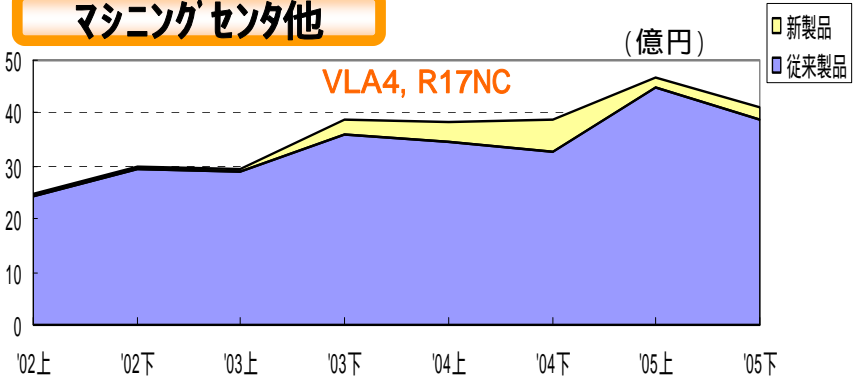
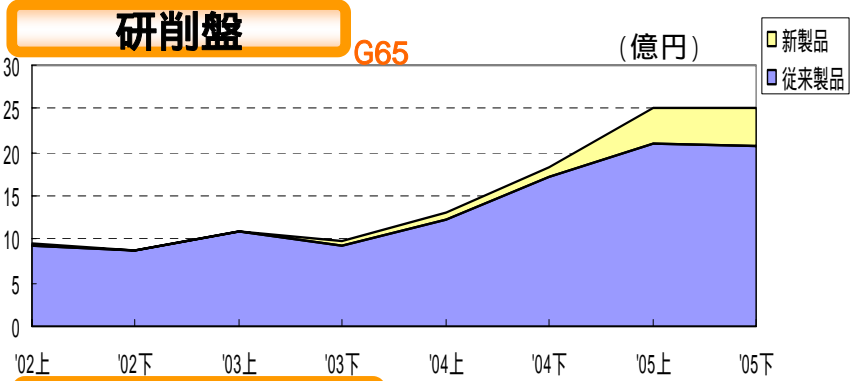
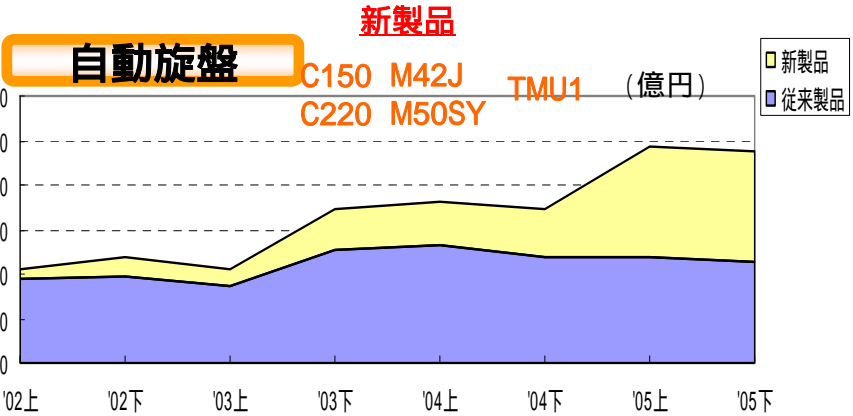
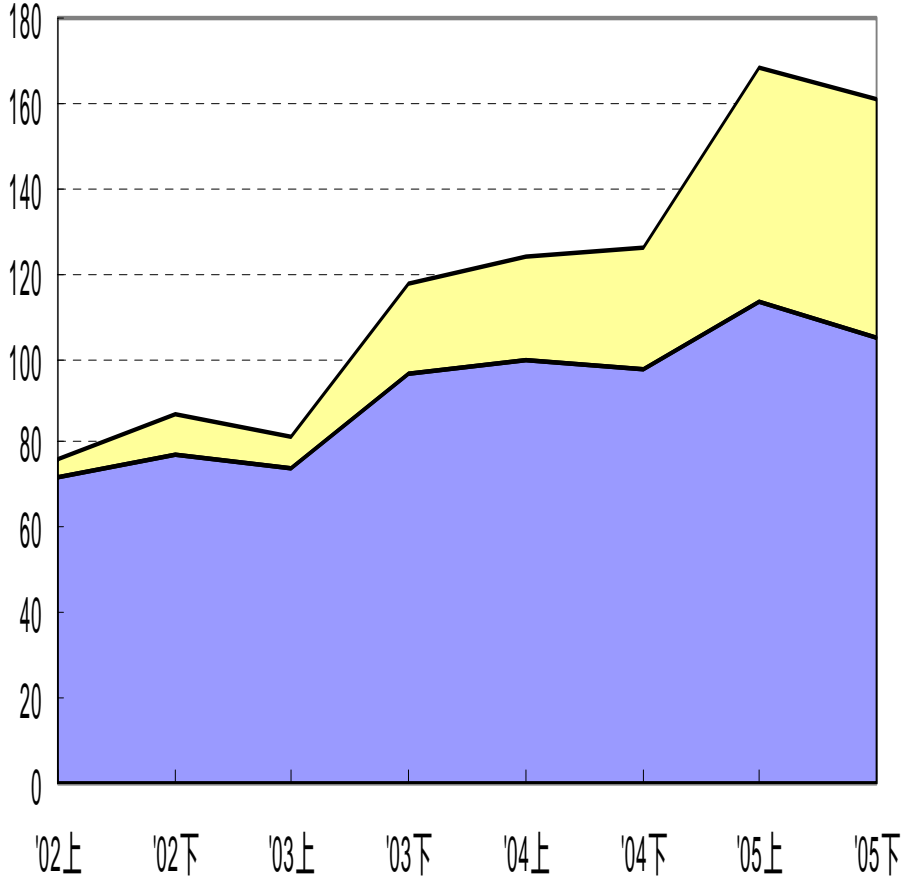
ツガミ・グループの今後の事業展開

- 1．成長分野を狙った新製品の投入
- 2．成長地域に適合した市場戦略
- 3．高効率の生産体制の確立

製品中期売上予想

全売上高

■ 新製品
■ 従来製品



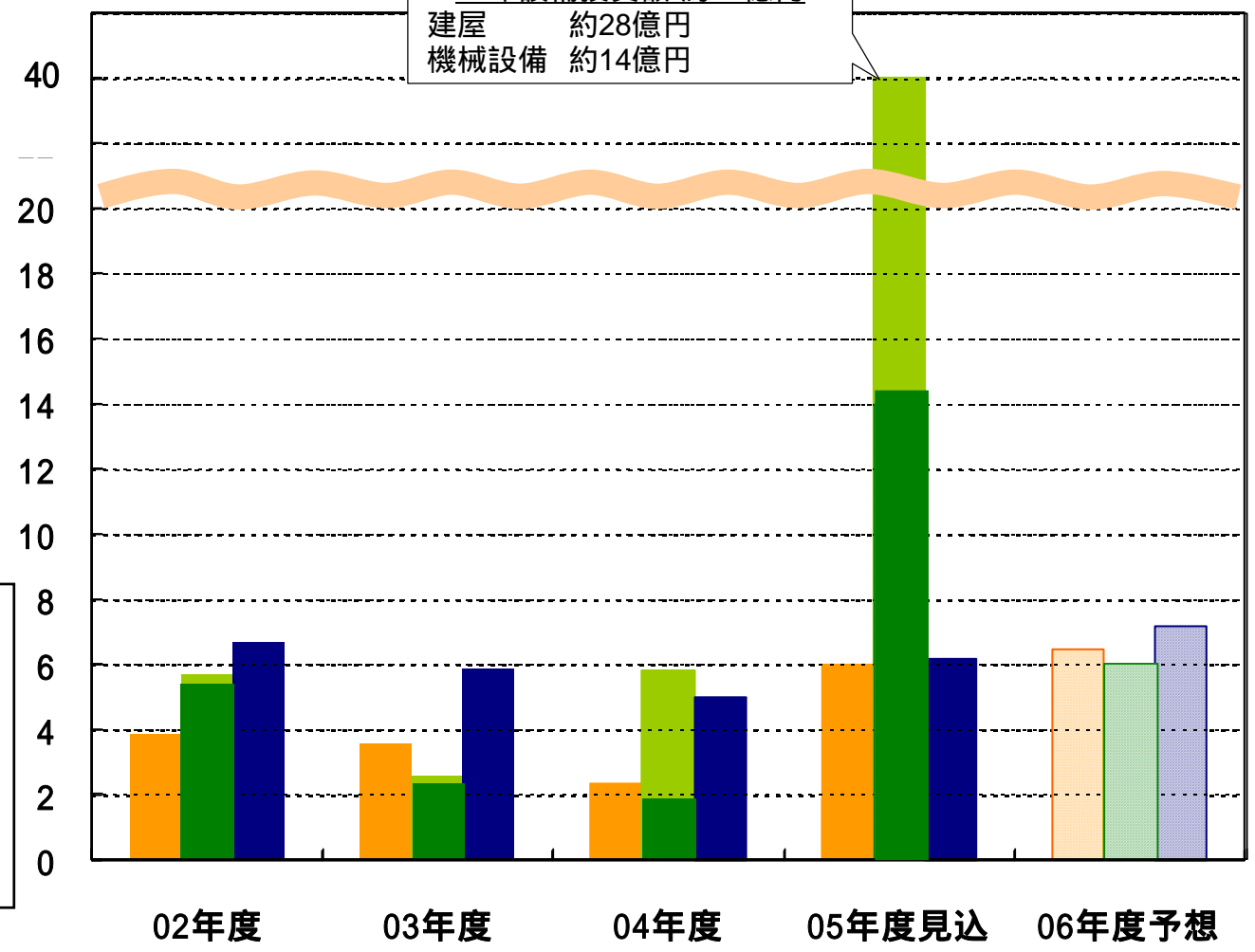
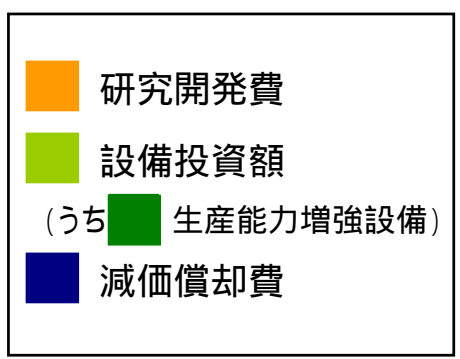
成長地域を狙った経営戦略

<p>米国</p>	<ul style="list-style-type: none"> •販売促進活動強化中(拠点拡充、セールススタッフの増強) •現地代理店へ30%弱の資本参加(役員を派遣) •情報面も含め紐帯強化。 	<p>(単位:百万円)</p> <p>1,500 1,000 500 0</p> <p>03上 03下 04上 04下 05上</p> <p>-売上</p>
<p>中国</p>	<ul style="list-style-type: none"> •現地代理店3社による販売。各社ともセールス・サービススタッフを増強。 •タレット旋盤等新製品の販売強化。 	<p>(単位:百万円)</p> <p>800 600 400 200 0</p> <p>03上 03下 04上 04下 05上</p>
<p>韓国</p>	<ul style="list-style-type: none"> •既存代理店に加え、有力代理店の選定等販売強化策を推進中。 	<p>(単位:百万円)</p> <p>400 200 0</p> <p>03上 03下 04上 04下 05上</p>
<p>タイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> •現地法人のセールス・サービス機能強化(スタッフの増員、タレット旋盤等新製品の販売強化) 	<p>(単位:百万円)</p> <p>3,000 2,000 1,000 0</p> <p>03上 03下 04上 04下 05上</p>
<p>フィリピン・インド</p>	<ul style="list-style-type: none"> •既存代理店に加え、有力代理店の選定等販売強化策を推進中。 	<p>(単位:百万円)</p> <p>600 400 200 0</p> <p>03上 03下 04上 04下 05上</p>

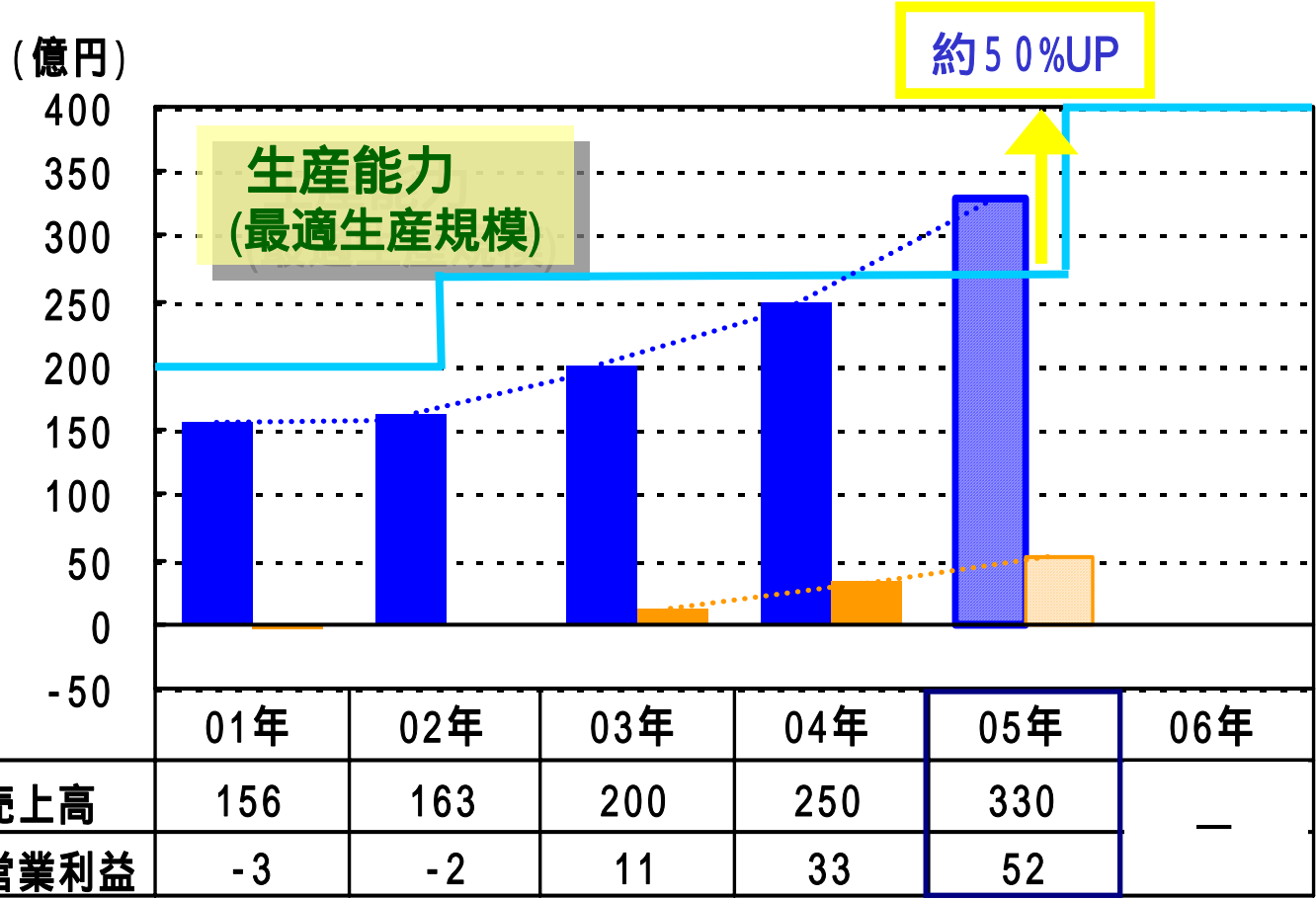
研究開発費と設備投資額

(億円)

05年設備投資額 約42億円
 建屋 約28億円
 機械設備 約14億円



最適生産規模



注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

TSUGAMI CORPORATION